

「京丹後市駅の愛称」が決定 応募総数 803 件

～歴史と文化に彩られた京丹後の 魅力発信基地（駅）を目指して～

平成26年 6月17日
京丹後市役所

市では、市のイメージ発信の拠点の一つとなる市内の「駅の愛称」の選定をめざし、「京丹後市駅の愛称選定委員会」を昨年10月に発足し、この間、広く全国公募を実施し、慎重な選定協議を経て、この度、応募総数 803 件の中から市内7駅の愛称が本日決定しましたのでお知らせします。

今後、京丹後市内の駅の愛称を活用することによって、「ひと、みず、みどり、歴史と文化が織りなす交流のまち」を将来像に掲げる京丹後市のイメージの発信、市民の郷土愛の高揚、一体感をもった地域鉄道（北近畿タング鉄道）を支える等、地域の魅力発信基地として賑わいのある鉄道づくりに活用することとしています。

■駅の愛称について

- | | |
|------------------------|-------|
| 1. 市内7駅の愛称決定名と選定理由について | 別紙1参照 |
| 2. 愛称決定までの選定経過等について | 別紙2参照 |
| 参考) 選定委員会名簿 | 別紙3参照 |
| 他駅の愛称決定事例 | 別紙4参照 |

お問い合わせ先
京丹後市企画総務部企画政策課 野木
(TEL0772-69-0120 FAX0772-69-0901)

K T R 沿線の愛称推薦書

駅名	愛称名及び選定理由	留意した事項
丹後 大宮駅	小町の里駅 (こまちのさと) 理由：大宮町は天下の美女「小野小町」ゆかりの地であり、平安時代に夢を馳せることができる。五十河地域には「小野小町」開基の寺院を持つ妙性寺、小野小町塚がある。また、駅舎も「小野小町」をモチーフにした建物である。丹後七姫の一人。	<p>全国公募を行い、選定委員会にて協議を重ね、市としてとりまとめたもの。</p> <p>沿線の観光地・名勝としての呼称を活かし、地域の個別性、他地域との区別の特徴が強く伝わる愛称とした。特にストーリー性として、七姫伝説等の各地の伝説、伝承を活用し、一体感のあるイメージ、共通的主题があるもの、用語イメージの一体感、リズム等の点で他の愛称選定名も含めて統一感を持った愛称とするため「里」を基調とした。</p> <p>分かりやすく、覚えやすく、響きが共通し、またワクワクしうるものとして7駅の調和を図りつつ、地元住民はもとよりK T Rも含めて、新たな沿線の魅力発見と域外への魅力発信を狙い選定した。</p>
峰山駅	羽衣天女の里駅 (はごろもてんによのさと) 理由：峰山町は丹後風土記逸文に伝えられている「羽衣天女」伝承の地であるとともに、近代は丹後ちりめん発祥の地として有名である。また、駅舎も「織機」をモチーフにした建物であるため。丹後七姫の一人。	
網野駅	静御前と乙姫の里駅 (しずかごぜんとおとひめのさと) 理由：網野町は源義経の側室「静御前」の故郷の地であり、磯地域には静神社がある。また、浅茂川には浦島神社があり、水無月祭では神輿巡行があり浦島太郎と乙姫を乗せた神輿の海上渡御があるなど乙姫とともに本市の浦島伝説のアピールもできるメリットがある。静御前、乙姫は、ともに丹後七姫の一人。	
木津 温泉駅	橘の里 夕日ヶ浦駅 (たちばなのさと ゆうひがうら) 理由：11代垂仁天皇から命を受けた田道間守(たじまもり)が、大陸に船で渡り、橘の木を持ち帰り、着船した港が、函石浜(はこいしはま)であったことから現在の網野町木津・浜詰地域を橘(きつ)というようになったという説がある。「海の京都」京丹後マスタープランにおいて「田道間守によって不老不死の香果が持ち帰られた地」「お菓子発祥の地」というストーリーにのせた観光開発を打ち出しており、観光政策全体の中でのストーリー性をも篤くさせるもの。夕陽百選にも選ばれた美しい夕日を明示。	
丹後 神野駅	日間の松原 小天橋駅 (ひまのまつばら しょうてんきょう) 理由：久美浜町には白砂青松・山陰随一のロングビーチ(小天橋)が広がり、「日間の松原」と言われるように伝説・伝承性のある呼称がある。「日間の松原」は“小天橋”の名勝性をさらに強化する呼称ともなるとともに、伝説・伝承の愛称名シリーズを京丹後市内各駅に完結させることが出来る。	
甲山駅	摩須郎女の里 かぶと山駅 (ますのいらつめのさと かぶとやま) 甲山(こうやま)は、かぶと山とも読むことが出来る。甲山地域に優雅にそびえ立つ「かぶと山」。その「かぶと山」を象徴する熊野神社にまつわる人物が「川上摩須郎女」。京丹後七姫の一人。	
久美浜駅	龍伝説の里駅 (りゅうでんせつのさと) 理由：龍にちなんだ伝説・伝承が数多くある。①「龍」の文字が入った高龍寺ヶ岳(697m)、②久美浜須田地域の湯舟坂古墳から金銅装双龍式環頭大刀が出土、③一遍上人(時宗の開祖 1239-1289)が久美浜に立ち寄った際、久美浜湾から立ち昇る龍を見たと言及一遍上人絵伝に記載、④久美浜湾でのドラゴンカヌー大会など。龍が古代から久美浜町を見守ってきたという言い伝えがある。	

以上、京丹後市市内各駅全体を通ずる伝説・伝承のシリーズ性について、これまで京丹後・丹後で尽力して売り出してきた京丹後七姫・丹後七姫伝説を可能な範囲で基礎にして駅全体を通じ完結させつつ、観光地名勝としてのシリーズ性も重ね込んだ形としている。なお、舞鶴<東雲駅>の「安寿の里」駅と連携した丹後七姫のシリーズ化にも資するものである。

※選定経過は別紙参照

「駅の愛称」決定までの選定経過等について

1. 選定方法について

- 手順1 広く全国から公募（一般公募）を行った。
 手順2 多くの応募作品の中から、数点の候補に絞った。
 手順3 数点の候補について、審議を行い、決した。

2. 検討経過等について

日 程	内 容
10月28日（月）	第1回「駅の愛称」選定委員会開催
12月20日（金）	「駅の愛称」全国公募開始 各広報媒体にて周知
1月31日（金）	「駅の愛称」全国公募締切 応募実績：803件（1都1道2府22県から）
3月13日（木）	選定委員による各駅応募作品の中から上位10点の絞り込作業締切
3月14日（金）	第2回「駅の愛称」選定委員会開催 ・絞り込まれた候補に対する選定協議 事務局が各駅3点程度に絞り込むことで散会
4月	・各町の区長会（網野町 4/11、大宮町 4/15、久美浜町 4/18、 弥栄町 4/22、峰山町 4/25、丹後町 4/28）にて選定状況を報告。 選定状況の異論はゼロ。 ・市ホームページ等にて選定状況に対する「意見募集」を実施。 選定状況の意見はゼロ。
5月 8日（木）	選定委員による事務局（案）に対する意見提出締切
5月12日（月）	第3回「駅の愛称」選定委員会開催 ・選定委員会としての各駅の愛称名決定に向けた最終協議
6月	各駅の愛称名の採用者の決定（事務局）
6月17日（火）	KTR取締役会にて承認
7月	・広報紙等による愛称名決定の周知 ・駅の愛称採用者（決定者）の表彰、賞品の贈呈 ・駅に設置する愛称を付けた新しい看板のお披露目・展示 ・駅の愛称周知PR（各広報媒体を活用）

京丹後市 駅の愛称選定委員会 構成委員

※平成25年10月28日時点

	分類	分野	構成員所属部局名	役職及び氏名
1	公共的団体	観光	京丹後市観光協会	副会長 佐々木正二郎
2	公共的団体		京丹後(宿)おかみさんの会	座長 須田 悦子
3	公共的団体	文化	京丹後市文化協会	会長 久保 幸司
4	公共的団体		丹後古代の里資料館、網野郷土資料館	館長 三浦 到
5	公共的団体	商工	京丹後市商工会	専務理事 藤村 肇
6	公共的団体		京丹後市商工会女性部	理事 (女性部長) 大橋 明子
7	公共的団体	福祉	京丹後市老人クラブ連合会	会長 小田 貞彦
8	公共的団体		京丹後市社会福祉協議会	事務局長 安田 秀俊
9	公共的団体	地域行政	京丹後市区長連絡協議会	会長 浅田 武夫
10	公共的団体			副会長 行待 実
11	公共的団体	青年組織	京丹後青年会議所	直前理事長 由利 彰基
12	公共的団体	女性団体	京丹後市女性連絡協議会	副会長 坪倉 隆枝
13	公共的団体	NPO	NPO法人京丹後コミュニティ放送	事務局長 宮川 優
14	公共的団体	高校生	京都府立峰山高等学校	生徒会長 瀬戸 康平
15	公共的団体		京都府立網野高等学校	生徒会長 中地 政仁
16	公共的団体		京都府立久美浜高等学校	生徒代表 塩谷 龍馬
17	公募委員	住民	公募委員「まちづくり・行政改革委員」	公募代表 平野 佐世子
18	公募委員		公募委員「まちづくり・行政改革委員」	公募代表 野村 ひふみ

K T R 沿線の他駅の愛称決定事例について

K T R の全 3 2 駅のうち、愛称が決定しているものは 6 駅（いずれも宮津線）

駅の所在地	正式名称	愛称名
豊岡市	但馬三江駅	コウノトリの郷（こうのとりのさと）駅
与謝野町	野田川駅	美心 与謝野（うつくしごころ よさの）駅
宮津市	岩滝口駅	阿蘇の入江（あそのいりえ）駅
舞鶴市	丹後神崎駅	神崎海水浴場（かんだきかいすいよくじょう）駅
	東雲駅	安寿の里（あんじゅのさと）駅
	四所駅	四所しだれ桜公園（ししよしだれざくらこうえん）駅